滝高フロンティアサイエンス通信

2013,9,19　SSH 理数科
第　１４　号

ＳＳＨ学校設定科目フロンティアサイエンスⅠ「環境保全と人間の生活」

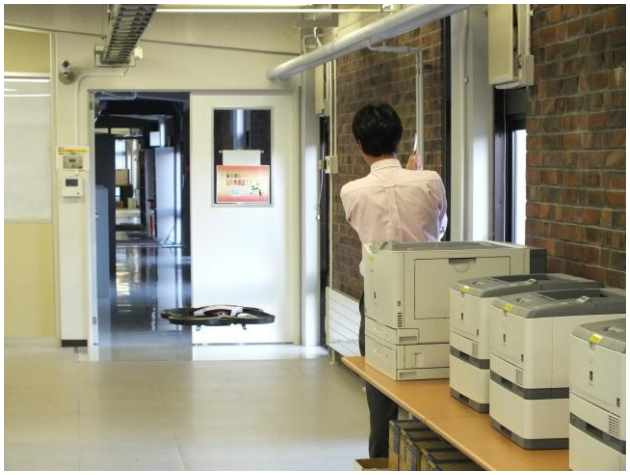
環境調査基礎Ⅰ　校外研修「GIS を用いた環境調査～酪農学園大学研究室訪問」
９月１７日（火）、１学年理数科２９名は先週講義に来て頂いた金子先生の研究室を訪問しました。



GIS 研究室にて、GIS とは地図情報システム



４枚羽根ヘリコプター（これは３万円）



操縦は iPad でリモコン操縦、まるで UFO！！



こちらは８００万　軽い！！　これはロボットヘリ





ﾏﾚｰｼｱの留学生が来ました。４カ国語で自己紹介！！凄い。交流タイム。マレー語で自己紹介です。



午後からはハンター養成の研究室、伊吾田先生。



実習室にて講義。目の前の大きな骨の正体は？



全長６ｍ　体重約４ｔ　のシャチです。迫力満点です、こちらは



エゾシカの全身骨格標本



モデルガン！！実物はさわれません。撃ってみたい・・



そして、野生動物保護研究室の吉田剛司先生（ﾊﾞﾘﾊﾞﾘ関西弁）

「北海道の生態系は今、大変な状況です！滝川でアズマヒキガエルを止めてください！！むやみに生物を逃がしては駄目」

生徒の声～GIS で様々なデータを並べるとその地域の環境をよく知ることができるとわかった／マレーシアの大学生は３カ国語を話すことができ、言葉に対する抵抗がないらしい。交流ができ楽しかった。外来種を逃がさないこと固有種の減少を食い止めることが必要。シャチの大きさに驚いた／生き物に対して責任を持つ必要があると思った。

金子先生、小川先生、伊吾田先生、吉田先生、大変興味深い話をありがとうございました！！充実した研修となりました。